

改訂番号	リリース日	発効日	変更内容の要約
1	2011-12-01	2011-12-01	初版発行
2	2018-07-02	2018-08-14	<p>前の品質要求を 3 つのセクションに分けます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サプライヤのオンボーディングプロセス 2. 製品のオンボーディングプロセス。 3. サプライヤーのモニタリングと継続的改善 <p><調達から支払い> セクションを追加します</p>
3	2023-04-10	2023-04-10	<p>バージョン3は、バージョン2を次のように改訂しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新しい BOS フォーマット 2. ハイパーリンクを追加し、参照と定義を更新しました。 3. 目的と範囲の合理化 4. 責任の追加、グローバルサプライヤーの一般的な期待は、以下に焦点を当てています。 <ol style="list-style-type: none"> a. 管理基準 b. ISO規格に対する世界的な期待 c. サプライヤー開発 d. 電子商取引 e. 誠実さと倫理 5. グローバル契約条件のハイパーリンクを更新しました 6. レジリエンスとESGは、サプライヤーのスコアカード評価に合わせて追加され、以前のマニュアルからいくつかのセクションを削除しました。 <ol style="list-style-type: none"> a. JCI 外部サイトとリンクしたハイパーリンク、および簡略化されたセクション 7. サプライヤーのオンボーディングが追加されました。 <ol style="list-style-type: none"> a. サプライヤバリデーション、サプライヤ設定、GEPプロファイル、eRFX、 b. DSOA と FSOA を含むように SOA と ISA を更新しました 8. 製品オンボーディング APQP、PPAP/PAPSO、梱包要件、サプライチェーンロジスティクス、LeanDNA®、Line of Balance、ASNが追加、更新、または拡張されました 9. 調達から支払いまでを Supply Chain Finance と直接ハイパーリンクで更新 <p>パフォーマンス監視、関係構築、サプライヤエスカレーションのセクションを追加し、サプライヤスコアカードTrainingハイパーリンク、IRISプロセス、PPM、逸脱プロセス管理、サプライヤ変更管理、NCMR四半期ビジネスレビューのサプライヤ通知、エスカレーションパスを追加しました</p>

4	2024-03-01	2024-03-01	<p>バージョン4は、バージョン3を次のように改良しました。</p> <p>GSPSM BOS ヘッダー</p> <ul style="list-style-type: none"> ヘッダーを修正して「Johnson Controls Inc. 専有および機密 - 配布用ではない」という文言©を含めるための法的ガイダンス <p>外部 GSPSM アクセスおよび登録ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「グローバルサプライヤ業績基準マニュアル(GSPSM)にアクセスすることにより、あなたはそれがJohnson Controlsの機密情報であり、専有物であることに同意するものとします。GSPSMに含まれる情報を無断で共有または配布することは固く禁じられています。 <p>承認</p> <p>承認者を次のように変更しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> Duane Maierをグローバル製品部門調達担当VPから解任し、Lane Johnsonに交代 EMEALA 調達担当副社長の Lane Johnson を解任し Barb Knit に就任 Fabio Morija を LATAM 調達担当ディレクターから解任し Leandro Farina に交代 Artur Czarnecki、グローバルマテリアル担当副社長 <p>2.0 適用範囲 & 3.0 責任</p> <ul style="list-style-type: none"> 一貫性と透明性のためにサプライヤータイプを再調整 <p>4.0 グローバルサプライヤーの一般的な期待</p> <p>4.1.4 データセキュリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> サプライヤーのデータセキュリティ要件に関するセクションを挿入し、ハイパーリンクを作成しました <p>4.1.5 電子商取引</p> <ul style="list-style-type: none"> GEP Smart を追加し、Gainfront (旧 Quantum) ハイパーリンクを更新しました <p>4.1.6 誠実さ、倫理、持続可能性</p> <ul style="list-style-type: none"> タイトルに持続可能性を追加し、施設の立地、持続可能性に関する報告書および開示事項を組み込みました <p>4.4.1 サプライヤーの多様性</p> <ul style="list-style-type: none"> 修正されたハイパーリンク 多様なベンダープロファイル と支出レポート;ゲインフロント を反映するゲインフロント <p>5.0 サプライヤーと製品のオンボーディング</p> <p>5.1.2. サプライヤ検証とベンダーマスター設定</p> <ul style="list-style-type: none"> 「デューデリジェンス」を含むように編集
---	------------	------------	--

5.1.4 eRFX または eAuction

- GP Request for Quotation Process
を削除し、eAuction に置き換えまし
た

			<ul style="list-style-type: none"> ● セクション 5.1.5 の品質と実証されたパフォーマンスを参照 ● eRFX と eAuction を区別するための脚注を追加 <p>5.1.4.1 SOAの</p> <ul style="list-style-type: none"> ● DSOAを削除してSOAのタイトルセクションとコンテンツを更新しました <p>5.1.4.2 FSOAの</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ISA を削除して FSOA のタイトル セクションとコンテンツを更新しました <p>5.2.1.3 パッケージング</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 明確な方向性、期待事項、およびパッキングリスト要件の追加により、梱包ラベル基準を更新しました ● 容器ラベルの規格と梱包内容表の図を追加 <p>5.2.1.5 リーンDNA</p> <ul style="list-style-type: none"> ● LeanDNA Supplier Connectのハイパーリンクを削除しました ● LeanDNAナレッジベースのハイパーリンクを追加 <p>5.2.1.6 バランスライン(LOB)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● LeanDNAポータル経由のLOBの場所を含む <p>5.2.1.7 事前出荷通知 (ASN)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● EDI に関連する ASN の用語を明確化 <p>6.0 PROCURE-TO-PAY (PTP): 資材とサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ハイパーリンク Procure to Pay Procure-to-Pay (Purchase-to-Pay または PTP/P2P) を追加 <p>6.1 調達から支払い (PTP) の請求と支払い</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ハイパーリンク Procure to Pay Procure-to-Pay (Purchase-to-Pay または PTP/P2P) を追加 ● すべての地域のゴールデnrールの請求要件のハイパーリンクを編集しました <p>6.2 サプライチェーンファイナンス(SCF)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 標準支払期間を 120 NPR に更新 ● SCF教材の説明とハイパーリンクを更新し、パスワードを提供しました <p>8.0 リソースサイト</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 追加のリソースサイトを提供 <p>9.0 定義</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 年代順に並べられた定義 ● コード 39 の定義を追加 <p><u>手記：形式、文法、構文、およびハイパーリンクが編集されています。</u></p>
--	--	--	--

5	2025-04-17	2025-04-18	9.0 定義 「多様なサプライヤー」の定義を更新しました
所有者			
名前: chryssa.dislis@jci.com			
役職名/役割: Sr. グローバルプログラムマネージャー – 調達CoE			
承認			
氏名 Duane Maier			
役職/役割:最高調達責任者			
<p>マスターファイルは電子的に保管されています。電子版は署名なしで有効です。印刷版は参照用です。印刷版は管理対象外であり、文書が開かれ、印刷された日付においてのみ有効です。管理文書は随時変更される可能性があるため、文書管理システムで現在発行されている文書に必ずアクセスし、閲覧してください</p>			

目次

1.0	目的.....	5
2.0	スコープ.....	6
3.0	責任.....	6
4.0	グローバルサプライヤーの一般的な期待.....	6
4.1.	経営基準.....	6
4.2.	ISO認証に対する世界の期待.....	6
4.3.	サプライヤ開発.....	6
4.4.	データセキュリティ.....	6
4.5.	電子商取引.....	7
4.6.	誠実さ、倫理、持続可能性.....	7
4.7.	グローバル調達契約条件.....	8
4.8.	レジリエンス.....	8
4.8.1.	財務評価.....	8
4.8.2.	事業継続と災害復旧計画.....	9
4.9.	環境・社会・ガバナンス(ESG).....	10
4.9.1.	サプライヤの多角化.....	10
4.9.2.	Ecovadis© アセスメント.....	10
5.0	サプライヤと製品のオンボーディング.....	10
5.1.	サプライヤのオンボーディングプロセス.....	10
5.1.1.	サプライヤの検証とベンダーマスターの設定.....	10
5.1.2.	サプライヤの所在地と連絡先プロフィール(ERP設定に加えて).....	11
5.1.2.1	主な連絡先.....	11
5.1.2.2	主な場所.....	11



グローバルサプライヤ業績基準マニュアル(GSPSM)

© Johnson Controls Inc. 専有および機密
情報 - 配布用ではない

13-17.400.GLBL

改訂5

ページ 6 / 41

5.1.3. eRFX または eAuction.....	12
-------------------------------	----

5.1.4.	サプライヤ業務評価 (SOA) および現場サプライヤ業務評価 (FSOA)	12
5.1.4.1	SOA.....	12
5.1.4.2	FSOA.....	13
5.2.	製品のオンボーディングプロセス.....	13
5.2.1.	資材所要量.....	13
5.2.1.1	高度な製品品質計画 (APQP).....	13
5.2.1.2	生産部品承認プロセス (PPAP) / 製品承認およびプロセスサインオフ (PAPSO) 14	
5.2.1.3	パッケージング.....	14
5.2.1.4	サプライチェーンロジスティクス.....	17
5.2.1.5	リーンDNA©.....	17
5.2.1.6	バランスライン(LOB).....	18
5.2.1.7	事前出荷通知 (ASN).....	18
6.0	調達から支払いまで: 材料とサービス.....	19
6.1.	調達から支払い (PTP) 請求と支払い.....	19
6.2.	サプライチェーンファイナンス(SCF).....	20
7.0	業績監視、関係構築、サプライヤー エスカレーション.....	20
7.1.	サプライヤスコアカード.....	20
7.2.	品質目標: 100万部品 (PPM).....	21
7.3.	偏差処理/制御.....	21
7.4.	サプライヤ変更管理.....	21
7.5.	不適合資材のサプライヤ通知.....	21
7.6.	問題解決情報システム(IRIS).....	22
7.7.	経営品質レビュー(MQR)入門.....	22
7.8.	サプライヤ四半期ビジネスレビュー(QBR).....	22
7.9.	サプライヤエスカレーション.....	23
8.0	リソースサイト.....	24
9.0	DEFINITIONS.....	25

1.0 目的

Johnson Controls (JCI) では、安全で高品質な製品とサービスを提供することをお約束します。JCIの目標は、サプライヤーと協力してお客様の高まる期待を超え、クラス最高の製品、サービス、プロセスを通じて優れたパフォーマンスを達成することです。JCI は、サプライヤーが JCI の価値観と方針に沿って、社会的および環境的に責任ある方法で事業を行うことを期待しています。

サプライヤーがJCIの基準を満たしていることを確認するために、JCIはグローバルサプライヤーパフォーマンス基準マニュアル(GSPSM)を作成し、価値を高め、主要な指標に関するサプライヤーとのコラボレーションを促進しています。

2.0 スコープ

GSPSM は、すべての JCI 拠点にグローバルに適用されます。これには、JCIの直接事業、間接事業、現場事業への機器、製品、材料、サービスの調達に関与する合弁会社および関連会社が含まれます。

3.0 責任

JCI の直接事業、間接事業、現場事業に機器、製品、材料、サービスを提供するすべての JCI サプライヤーは、GSPSM に概説されているすべての要件と期待に準拠することが期待されています。サプライヤーは、GSPSM を審査し、遵守し、それぞれの拠点に配布して、コンプライアンスを確保する責任を負います。

4.0 グローバルサプライヤーの一般的な期待

4.1. 管理基準

JCI は、サプライヤーが誠実さ、倫理、環境、品質に対するコミットメントを示すことを期待しています。この取り組みの鍵となるのは、適切な品質、環境、労働安全衛生、および安全管理基準の実施です。

以下の表は、JCI 調達部門によって承認された JCI の最低期待値、または同等の値を示しています。JCI と取引を行うための追加要件は、GSPSM に記載されています。その他の要件やご要望については、お近くの JCI 調達担当者にお問い合わせください。

4.2. ISO認証に対する世界的な期待

支出タイプ	品質システム登録/コンプライアンス	環境管理登録/コンプライアンス	安全と健康管理登録/コンプライアンス
直接 材サプライヤー	ISO 9001:2015認証取得	ISO14001:2015	ISO 45001:2018認証取得状況
間接材サプライヤー - 一般	ISO 9001:2015認証取得	ISO14001:2015	ISO 45001:2018認証取得状況

4.3. サプライヤー開発

JCI は、サプライヤーと協力して、GSPSM で確立された要件に関するコンプライアンスと継続的な改善を確保するための開発計画を策定します。サプライヤー育成活動の実施方法は、各事業・地域ごとに適宜定めています。GSPSM のリンクを使用して、ビジネス要件やグローバ

ル要件にアクセスしてください。

4.4. データセキュリティ

サプライヤーは、個人データおよび機密情報(以下「機密データ」といいます)の違法および不正な処理から保護するために、すべての適切な法的、組織的、および技術的措置を講じるものとします。**サプライヤーのデータセキュリティ要件:** サプライヤーは、機密データを不正な処理から保護し、適切なセキュリティ対策を講じる必要があります。

サプライヤーは、合理的な運用基準およびセキュリティ手順を維持し、[データアクセス契約\(DAA\)](#)に概説されているように、適切な物理的および技術的組織セキュリティ対策を使用して機密データを保護するための最善の努力を払うものとします。DAAの主なハイライト:

- **サプライヤーのデータセキュリティ要件:** サプライヤーは、機密データを不正な処理から保護し、適切なセキュリティ対策を講じる必要があります。
- **サプライヤのセキュリティを評価する買主の権利:** 買主は、サプライヤに対し、セキュリティ質問票への回答、情報およびソフトウェアへのアクセスの提供、および侵入テストまたはその他のセキュリティ評価の実施を要求することができます。
- **情報セキュリティ侵害が発生した場合のサプライヤーの義務:** サプライヤーは、48時間以内に購入者に通知し、違反を調査および修正し、再発しないことを保証する必要があります。また、サプライヤーは、通知の提供、信用調査、詐欺保険の提供など、買主が要求する可能性のある是正措置を実施する必要があります。

4.5. 電子商取引

JCI は、電子商取引における継続的な改善努力を通じて、サプライヤーの皆様がこのような共同改善の取り組みを支援していただくことを期待しています。[Ecovadis® Assessment](#)、[Electronic Data Interchange \(EDI\)](#)、[GEP Smart LeanDNA®](#)、[Oracle® Transportation Management\(OTM\)](#)、[Procure to Pay Procure-to-Pay\(Purchase-to-PayまたはPTP/P2P\)](#)、[Gainfront\(旧Quantum\)](#)などのツールを使用して、サプライヤーとの電子商取引をサポートしています。JCI とサプライヤは、これらのアプリケーションを日常的なコラボレーションのための主要なコミュニケーション手段として使用することが期待されています。

4.6. 誠実さ、倫理、持続可能性

JCIの倫理と誠実さへのコミットメントは、株主価値、評判、生産性、従業員の定着率を向上させながら、地域社会と世界に利益をもたらします。当社の事業の進め方を規定し、すべてのサプライヤーが遵守することを期待する方針とイニシアチブは、以下のとおりです。

- [気候変動の方針](#) と [立場](#)、エネルギーと気候変動に関するコミットメントは、内部とサプライチェーンの両方で二酸化炭素排出量を削減する方法について私たちを導きます。
- [紛争鉱物に関する方針と報告書](#)は、当社のサプライチェーン全体における紛争鉱物の責任ある調達を定義しています。
- 倫理的で透明性のある[コーポレートガバナンス](#)に対する当社の信念。
- [ダイバーシティ&インクルージョン](#)への取り組み
- [施設立地に関する声明](#) JCIは、開発に伴う気候、土地利用の変化、生物多様性、自然への影響を完全に理解するために、施設の立地を審査します。
- [グローバルな環境、健康、安全\(EHS\)ポリシー](#)は、健康、安全、および環境を保護する、ビジネスを行う上での主要な運用原則を特定しています。
- [グローバルスタンダードの遵守を確認する人権および持続可能性ポリシー](#)。

- 違反の疑いを報告することができる [Integrity Helpline](#)。

- [政治献金に関する方針](#)は、政治献金と政治活動の指針となり、適用される連邦法および州法の遵守を確保し、コンプライアンスを超えて説明責任と透明性における主導的な慣行を実施します。
- [奴隷制と人身売買に関する方針](#)と [声明](#) は、人権を尊重する方法で事業を行うという当社のコミットメントを示しています。
- [サステナビリティレポートと開示](#) JCI では、有言実行し、改善の余地がある部分について透明性を保ちます。
- [Values First JCI 倫理規範](#)

サプライヤーは、以下を含む最高の誠実さと倫理基準を維持することが期待されています。

- 公正な取引、広告、競争を確保するために、腐敗、恐喝、横領、贈収賄、またはその他の不当または不当な利益を得る手段を禁止します。
- 事業情報、顧客情報、知的財産権を、適用される要件および一般的な業界慣行に従って適切に開示および保護します。
- サプライヤーと従業員の内部告発者の機密性を保護します。

4.7. グローバル調達契約条件

JCI は、すべてのサプライヤが主要なポリシー、プロセス、購入条件を遵守することを期待しています。

- [国際購入条件書](#)

サプライヤがこれらの文書を見つけられない場合は、JCI 調達担当者にお問い合わせください。

4.8. 適応力

4.8.1. 財務評価

JCIは、自社とビジネスパートナーの財務状況の両方を把握しようと努めており、サプライヤーの財務健全性の評価は、デューデリジェンスと継続的なモニタリング活動における重要なツールとなります。サプライヤの財務健全性の評価は、JCIのカテゴリ戦略(CS)、ソーシングボード(SB)、サプライヤ事業継続性(SBC)、優先サプライヤリスト(PSL)プロセスの重要な要素です。さらに、サプライヤーの財務健全性評価は、カテゴリーマネージャー、リーダーシップ、またはサプライヤーオーナーから要求される場合があります。

この目標を達成するために、JCI は第三者の財務健全性評価機関である

[RapidRatings®](#) と提携し、サプライヤーを定期的に評価しています。[RapidRatings®](#) からJCIを代表して参加するよう連絡を受けた場合、サプライヤーにはこのプログラムに参加していただく必要があります。参加内容:

- 自信、信頼、長寿、連携を構築することにより、ビジネス関係を強化します。
- 透明性を高め、JCI がお客様をサポートし、協力できるようにします。
- 現在および将来にわたって、JCIのお客様に途切れることのないサービスを保証します。

プロセスは簡単です。[RapidRatings®](#)の財務評価への参加に選ばれた場合、JCIを代表して[RapidRatings®](#)からリクエストが届きます。[RapidRatings](#)の安全なポータルを[通じて、財務情報および/または書類を提供するよう求められます®](#)。あなたの情報は、評価の目的でのみ[RapidRatings®](#)がアクセスすることができます。JCIは、このプロセスを通じてソース情報にアクセスすることは決してありません。JCIは、提供された情報に基づく分析レポートのみを受け取ります。JCIの担当者は、分析レポートから得られた所見について話し合うためにフォローアップを行う場合があります。

4.8.2. 事業継続と災害復旧計画

事業継続と災害復旧計画は、JCIの事業運営とサプライチェーンにとって重要です。サプライヤーには、適切な計画、ツール、プロセス、ガバナンスを維持して、自社の事業とサプライチェーン内の継続性を確保することを期待しています。JCI サプライヤーは、事業継続計画活動が納入と履行のコミットメントをサポートし、健全な業界ベストプラクティス(ISO規格など)に準拠していることを確認する必要があります。継続性計画では、次のアクティビティに優先順位を付ける必要があります。

- 従業員を保護し、命を救う可能性があります。
- 破壊的なイベントの発生中および発生後に運用を維持します。
- 顧客の信頼と信頼を構築/強化します。
- 会社の評判を守ります。
- 収益の損失を最小限に抑えます。
- さらなる財務的影響をもたらす可能性のあるリスクへのエクスポージャーを軽減します。
- サプライヤーが自社の優先サプライヤーに対して同様の要件を課し、適切に監督するようにする。

事業継続管理に関連するISO規格には、次のものが含まれますが、これらに限定されません。

ISO 規格 (または公開されている新しい規格)	規格の名称
ISO/TS 22318:2021認証取得	セキュリティとレジリエンス - 事業継続マネジメントシステム - サプライチェーン継続性管理のガイドライン
ISO 22301:2019認証取得	セキュリティとレジリエンス - 事業継続マネジメントシステム - 要件
ISO 22313:2020認証取得	セキュリティとレジリエンス - 事業継続マネジメントシステム - ISO 22301の使用に関するガイダンス



グローバルサプライヤ業績基準マニュアル(GSPSM)

© Johnson Controls Inc. 専有および機密
情報 - 配布用ではない

13-17.400.GLBL

改訂5

ページ 14 / 41

ISO/IEC 27031:2011
認証取得

情報技術 - セキュリティ技術 - ビジネス継続性のための情報通信技術の準備のためのガイドライン

ISO 9001:2015認証取得	品質マネジメントシステム - 要求事項
ISO 14001:2015認証取得	環境マネジメントシステム - 要求事項と使用の手引き
ISO 45001:2018認証取得状況	労働安全衛生マネジメントシステム - 要求事項と使用の手引き

JCI は、サプライヤーの事業継続計画の有効性をレビュー/検証するために、サプライヤーに対し、自己評価および/または促進されたオンサイトまたは運用評価への参加を求める場合があります (以下の「サプライヤーのオンサイト評価 (SOA)」セクションを参照)。

4.9. 環境・社会・ガバナンス(ESG)

4.9.1. サプライヤーの多様性

JCI のサプライヤ多様化プログラムは、説明責任、トレーニング、サプライヤーの多角化プロセスは、顧客とサプライヤーのネットワークにまで及びます。サプライヤーの多様性は、1つの部門、地域、またはスターパフォーマーのエリートグループに限定されない分野としてアプローチされています。運用、商業、および高度なサプライヤーの多様性に関するすべての活動は、全社的に標準化されたプロセスと結びついています。

- [サプライヤーの多角化 | Johnson Controls](#)
- [多様なベンダープロフィールと支出レポート。ゲインフロント \(クオンタム\)](#)

4.9.2. Ecovadis® アセスメント

JCIは、サプライヤーのサステナビリティ評価調査の代替として、サプライチェーンパートナーの個別のサステナビリティパフォーマンス評価を実施するために、国際基準に基づくグローバルなサステナビリティ評価会社であるEcoVadis®を選択しました。

EcoVadis®の評価スコアは、サプライヤスコアカードの持続可能性評価に置き換えることができます。EcoVadis®は、サプライチェーンの持続可能性活動に積極的に参加するためのツールと理解を提供します。

- [Ecovadis® アセスメント](#)

5.0 サプライヤーと製品のオンボーディング

5.1. サプライヤーのオンボーディングプロセス

5.1.1. サプライヤーの検証とベンダーマスターの設定

JCIのサプライヤーはデューデリジェンスを受ける必要があります、事業地域に応じた書

© Johnson Controls Inc. 専有および機密 情報 - 配布用ではない	13-17.400.GLBL	改訂5	ページ 16 / 41
---	----------------	-----	-------------

類(例:W8/W9、公式レターヘッドの銀行情報など)を提出する必要があります。詳細については、サプライヤーの追加/変更プロセスの要件について、カテゴリーマネージャーにご相談ください。

5.1.2. サプライヤの所在地と連絡先プロフィール(ERP設定に加えて)

JCI は、ERP サプライヤ検証およびベンダーマスター設定を通じて収集された支払/送金の詳細に加えて、独立したグローバルベンダー情報管理システムを活用して、日常のコミュニケーションや緊急対応状況で使用されるサプライヤの連絡先や場所などのサプライヤプロフィールを収集および維持します。

5.1.2.1 主な連絡先

[GEP SMART™](#) システムでプロフィールをすでに持っている、または作成を依頼されたサプライヤーは、該当する場合、以下の主要な役割の連絡先の詳細(名前、役職、電話番号、電子メール)を提供し、維持することが期待されます。

- 営業、アカウント担当者、カスタマーケア
- 構築/RFP、契約、カタログ、発注
- 買掛金と売掛金
- 安全性と操作性
- IT・情報セキュリティ
- 法規制と貿易コンプライアンス
- 社長/CEOを含むエグゼクティブリーダー、主要機能(営業、製品管理、品質、製造/生産オペレーション、物流、情報セキュリティなど)のリーダー

5.1.2.2 主な場所

[GEP SMART™](#) システム上でプロフィールをすでに所有している、または作成を依頼されたサプライヤーは、JCIへの商品およびサービスの製造および配送に関わる主要な場所の場所の詳細(番地、市区町村、都道府県、国、郵便番号を含む住所)を提供し、維持することが期待されます。

- 本部
- 製造 / 生産 / 製造 / 組立 / 試験
- データセンター
- 流通ハブ
- サービス拠点

JCI は、このようなデータの収集と維持のために [GEP SMART™](#) ツールを活用しています。このツールには、セルフサービスのサプライヤーポータルが含まれています。システム上にプロフィールをすでに作成している、または作成を依頼されたサプライヤーは、少なくとも年に一度は[GEP SMART™](#) プロファイルの詳細を確認および更新し、追加の更新を要求された場合はタイムリーに対応することが期待されています。

サプライヤープロフィールの作成と管理の詳細については、[GEP SMART™ サプライヤークイックリファレンスガイド](#) を参照してください。[GEP SMART™](#) プラットフォームへの登録とアクセスは、JCIからの招待によって行われます。

5.1.3. eRFX または eAuction

JCI は、eRFX または [GEP SMART™](#) の eAuction プロセスを通じて、1 社または複数のサプライヤーに取引を発注する権利を留保します。JCI は、JCI のサービスとコストの期待に最も近いサプライヤーを特定するよう努めます。各提案の完全な価値は、決定を下す前に慎重に分析されます。

主な選択基準は次のとおりです。

- 価格 (単価と総所有コスト)
- JCI の製品および/またはサービスの要件を満たす能力。
 - ケイパビリティ - インフラ、人材、テクノロジー、イノベーション
 - JCI の要求を満たす能力
 - 納入リードタイムまたはサービス完了時間
 - 品質と実証されたパフォーマンス(セクション5.1.5を参照)。
 - 製造、サービス、販売、サポートのフットプリント/可用性
 - 幅広い製品ラインアップ
 - グローバルおよびリージョナルカバレッジ
- 支払いと保証の条件
- 財務の安定性と事業のレジリエンスを含むリスク評価
- 実装の容易さ
- 参照文献

注: eRFX と eAuction はどちらも入札イベントです。eRFX は非同期ですが、eAuction の入札はリアルタイムで行われます。

5.1.4. サプライヤ業務評価(SOA)およびフィールドサプライヤ業務評価(FSOA)

5.1.4.1 SOAの

サプライヤ業務評価(SOA)は、グローバルサプライヤ品質・開発エクセレンスチームのメンバーまたはその被指名人が、製造注文書の授与前、および/またはJCI PSLに掲載される前に実施することができます。

- SOAは、品質、商業、材料、エンジニアリング、リーダーシップ、持続可能性の分野でサプライヤーを監査するための一連の質問で構成されています。
- SOAプロセスは通常、SOAファイル内で概説されている自己評価を完了するためのサプライヤーへの要求から始まります。その後、仮想/デスクトップ評価、またはオンサイト評価のいずれかが行われます。SOAが完了すると、最初のSOA中に特定されたアクションを検証し、終了するためのフォローアップ訪問が予定されている場合があります。
- SOA 期間中、JCI の代表者は、サポート/相対的な評価と検証 (ただし、これらに限定されません) によって各セクションをレビューしま



グローバルサプライヤ業績基準マニュアル(GSPSM)

© Johnson Controls Inc. 専有および機密
情報 - 配布用ではない
す

13-17.400.GLBL

改訂5

ページ 19 / 41

文書、マニュアル、生産業務、直接および間接的な個人へのインタビュー、および最低要件が満たされない場合のアクションリクエストの発行。

- すべての調査結果は、サプライヤーとの評価および/またはクロージングミーティングで議論されます。Actions、期日、および責任者/部門は、閉会会議中および/または完了した評価がサプライヤーに提出された後に割り当てられます。
- サプライヤーは、合意された期日までにすべてのアクションが確実に完了するように、この開発プロセスに積極的に関与する必要があります。これにより、JCIに対する特定されたリスクを最小限に抑えながら、必要なレベルを満たすように評価スコアを上げることができます。
- SOAは、サプライヤーのオンボーディングプロセスの一環として完了しますが、主要な戦略的サプライヤーでも少なくとも5年ごとに実施されます。ただし、パフォーマンスの低下や、工場の移転や新しいプロセスの導入などの大幅な変更により、いつでも評価が要求される可能性があります。
- SOA評価プロセスは、品質ベストプラクティス(QBBP)を使用して置き換えたり、補完したりすることができ、これにより、より詳細なプロセスに焦点を当てた監査が可能になります。
- SOAは、サプライヤーがISO認証(ISO 9001、IATF 16949、AS9100など)を取得している場合、縮小バージョンで実行できます。

5.1.4.2 FSOAの

このプロセスは、上記のSOAと同じ基本的な目的を果たしますが、間接サプライヤーに対して使用され、フィールドサプライヤー運用評価(FSOA)は、JCI内のAPACフィールドビジネスへの下請け業者のオンボーディングに使用されます。

5.2. 製品のオンボーディングプロセス

製品オンボーディングとは、生産部品承認プロセス (PPAP) / 製品承認およびプロセスサインオフ (PAPSO) 開発プロセスであり、サンプルテスト/承認、DFMEA (Design Failure Mode and Effect Analysis) の開発/レビュー、図面の精度、品質重要度 (CTQ)/技術的側面などのビジネス要件と仕様がレビューおよび評価されるほか、製造可能性とジョンソンの両方に対するリスクを評価するために要求/実施される能力調査も行われます。コントロールとサプライヤー。

5.2.1. 材料要件

5.2.1.1 高度な製品品質計画 (APQP)

Advanced Product Quality Planning (APQP) は、自動車産業行動グループ (AIAG) によって定義された、製品が顧客を確実に満たすために必要な手順を定義および確立するための構造化された方法です。JCI は、サプライヤに対し、打

© Johnson Controls Inc. 専有および機密 情報 - 配布用ではない	13-17.400.GLBL	改訂5	ページ 21 / 41
---	----------------	-----	-------------

上げ活動をサポートするために文書化された APQP プロセスを持つことを義務付けています。

5.2.1.2 生産部品承認プロセス (PPAP) / 製品承認およびプロセスサインオフ (PAPSO)

PPAP/PAPSO プロセスと JCI が従う要件は、AIAG プロセスと一致しています。JCIの工場は、サプライヤーがPPAP申請に備えられるよう、グローバルサプライヤー品質・開発エクセレンス(SQDE)チームの支援を受けます。

PPAP/PAPSO の要求事項が明確でない場合、または成果物が明確に理解されていない場合、サプライヤーは JCI 品質担当者に問い合わせ、JCI 手順 BE-PDP-PR-08- E 製品承認およびプロセス承認 PAPSO に定義されている

PPAP/PAPSO プロセスを確認する必要があります。

サプライヤーは、JCIに製品またはサービスを提供するために、JCI品質管理者または被指名人によって承認された部品提出令状(PSW)を取得する必要があります。暫定的なPSW承認は、JCIが定義し合意した場合に受け入れられる場合があります。

5.2.1.3 包装

サプライヤーは、JCI、関係する運送業者、および仕向国の要件に従って、製品を適切に梱包し、マークを付け、出荷するものとします。標準梱包ガイドラインはJCIから入手できます。出荷時の梱包とラベル貼付は、JCIのサプライヤ包装容器認定書または同等のものを用いて、PPAP/PAPSOプロセスの一環としてJCIによって承認される必要があります。

容器に貼付するすべてのラベルは、バーコード付きでスキャン可能で、次の情報が含まれている必要があります。

- 一般情報

- すべてのブロックには、以下の図1に示すように、人間が読めるデータが含まれています
- バーコードは、以下の図1に示すように、ブロックで必要です
- 1D コードは Code 39 シンボルである必要があります
- バーコードの高さは、特に指定がない限り、10mm以上である必要があります
- 許容されるラベルのサイズは、高さ 4.0 インチ (101.6mm)、幅 6.0 インチ (152.4mm) です

図 1 は、コンテナ ラベルの標準の例と配置を示しています。以下は、各フィールド(ブロック)に必要なデータです。

- ブロック A1-

- 差出人: サプライヤ住所、人間が判読できる、3行
- International Build Statementの原産国(例:Made in USA)

- ブロック A2-

- 宛先: JCI 工場住所、人間が判読可能、3 行

- **ブロック A3 -**
 - 部品改訂レベル (人間が判読できる形式のみ)
- **ブロック B1-**
 - JCI部品番号、人間が読める、高さ10mm(最小)
 - JCI品番、バーコード付き、コード高さ39,12mm(最小)
- **B2ブロック-**
 - 製造ロット#, 人間が読める、高さ7mm(最小)
 - 製造ロット#, バーコード付き、コード39、高さ7mm(最小)
 - 製造日、判読可能、高さ7mm(最小)
- **ブロック C1-**
 - 数量、人間が読める、高さ10mm(最小)
 - 数量、バーコード付き、コード高さ39,12mm(最小)
 - 単位:(測定単位)、人間が読める、高さ10mm(最小)
- **ブロック C2-**
 - シリアル番号(該当する場合)、人間が読める、高さ7mm(最小)
 - シリアル番号(該当する場合)、バーコード付き、Code39、高さ7mm(最小)
- **ブロック D1-**
 - PO#:(発注書番号)、人間が読める、高さ8mm(最小)
 - PO#:(注文書番号)、バーコード付き、Code39,10mm高さ(最小)
- **ブロック D2 -**
 - 空白 (将来の使用のために予約済み)

図 1 は、コンテナ ラベルの標準の例と配置を示しています。

Block A1	Block A2	Block A3
Block B1		Block B2
Block C1		Block C2
Block D1		Block D2

FROM: SUPPLIER Street Address City State, Zip Country of Origin	TO: JCI – Plant Street Address City State, Zip	REV LEVEL: XXX
JCI PART NUMBER: XXXXXXXXXX 		Lot #: XXXXXXXXX Mfg Date: MM/DD/YYYY
QUANTITY: ###,### 	UoM: PCS	SERIAL #: XXXXXXXXX
PO #: ##### 		

図 2 は、パック リストのサンプルを示しています

XYZ XYZ INDUSTRIES CORPORATION
1234 Main Street/ Oklahoma City, OK 73129
Office: (999)999-9999 / Fax: (555)555-5555

Ship Date 08/18/23
Freight PPD
FOB Destination
Ship VIA TRUCK
Sales Order# W182211
Purchase Order# 4000010555
RMA Number

Customer # 210
York International
Ship Name York International
Ship Add. 5005 Interstate Dr. North
City/State/Zip Norman, OK 73069
Phone
Fax

Packing List W197923
①

Qty	UOM	Part Number	Description	Sales Order#	Purchase Order#
④ 50	⑤ ncs	⑥ WSB24*	24 x 24 x 24 RSC 200# C-Elite, Klt Pin (SB: 24x24x24) Rev A ⑦	W182211	4000010555 ⑧

Required Packing Slip Details

1. Packing Slip number
2. Purchase order number. One PO per packing slip is the cleanest match if multiple POs the PO# must be on each line
3. Customer Name and Address
4. Quantity must be equal to our less than PO quantities or PO must be increased. Contact purchasing Agent to increase PO quantity PRIOR to shipment if needed
5. Unit of measure must match the negotiated unit of measure
6. JCI Part Number must match negotiated part number
7. Description must match negotiated description
8. PO Line #(s) included on packing slip
9. Barcodes for all key items (Pack list, PO, Qty, and Part Number, ASN#)
10. Packed Date and Load ID#
11. Invoice Number
12. User ID responsible for Pack Slip
13. Carrier/Customer Signature Area

5.2.1.4 サプライチェーンロジスティクス

製品は、JCIの通常の営業時間内に、注文書に指定された住所または場所(以下「JCI所在地」)に配送されるものとします。インコタームズ2020は、完全に米国内の貨物を除くすべての貨物に適用されます。米国を起点とし、完全に米国内に配送される貨物は、売主の最終生産拠点で、買主の輸送手段を使用してFCA(積載)されるものとする。

商品価格には、保管、手数料、梱包、その他すべての費用と料金、関税、税金が含まれますが、政府が課す付加価値税(VAT)は含まれず、出荷ごとに出品者の請求書に個別に記載する必要があります。

最新のルーティング・ガイドは、Oracle Transportation® Management(OTM)ロジスティクス・サイトを参照してください。

- [JCIのOTMルーティング・ガイド](#)
- OTM Logisticsサイトへのアクセスが必要なサプライヤは、以下の説明にアクセスしてください。
 - [ルーティングガイド\(johnsoncontrols.com\)](http://johnsoncontrols.com)
 - パスワード:johns

5.2.1.5 [リーンドナ®](#)

[LeanDNA®](#) は、余剰在庫を削減し、時間通りに納品し、JCIの在庫業務の運用指揮を確立するために、当社のビジネスを強化する計画および在庫管理ソリューションです。[LeanDNA®](#) は、JCIと提携して、JCIの在庫および計画業務の多くにソリューションを提供するサードパーティソリューションです。すべての直接材サプライヤーが、その能力を最大限に発揮して[LeanDNA®](#)に参加す

ることが期待され、理解されています。

JCIの拠点に接続されているすべての直接材サプライヤーは、LeanDNAツールに自動的に登録されます。各サプライヤーは、LeanDNA内のデータを管理する主要な連絡先を最低2つ用意する責任があります。サプライヤエンゲージメントは、JCIがサプライヤスコアカードに結び付ける重要な指標です。この指標は、LeanDNAツールを介して提供されるデータの頻度と完全性を測定します。JCIは、サプライヤーがLeanDNAで最低限のコンプライアンススコアを維持することを期待しています。

LeanDNAは、LeanDNAソリューションの更新や変更に関する最新かつ最新の場所である包括的なナレッジベースセクションを提供します。LeanDNAとJCIは、ヘルプや質問を支援するために、このナレッジベースリポジトリを利用することを推奨しています。サプライヤは、ナレッジベースへのアクセスが許可される前に、LeanDNAで設定され、ユーザーアカウントが作成されている必要があります。

[LeanDNAナレッジベース](#)

5.2.1.6 バランスライン(LOB)

バランスライン(LOB)は、JCIがLeanDNAポータルを介して提供しますが、場合によっては、さまざまなERPシステムのサプライヤーポータルから入手できます。LOBは、JCIの拠点における現在および将来の需要に関する詳細(サプライヤーが要求された材料を提供するために必要な数量と日付を含む)を提供します。

5.2.1.7 事前出荷通知 (ASN)

事前出荷通知 (ASN) は、サプライヤから得意先への出荷データの電子転送です。JCI では、EDI 導入時に ASN を標準要件としています。EDI は、JCI ERP システムとサプライヤ ERP システム間の電子通信です。データ転送は電子化され、ERPシステム間でシームレスに行われます。サプライヤがEDI機能を持つようになるまでは、電子メールでASNを提供する必要があります。得意先プラントは、ASN に含まれる情報を次の 2 つの方法で利用します。

- 輸送中の商品を決定し、確認します。
- 製品が受領されたときの出荷に対する検証。

在庫記録、ERP/サプライヤスケジュール、請求書支払いに関連する情報の整合性を維持するためには、正確性が不可欠です。ASNの適時性は、情報の正確性と機能性にとって重要です。

ASNは、出荷の確定時に作成され、出荷がサプライヤの出荷先からJCIの工場に到着するまでの1時間以内にJCIに受領される必要があります。

これらの要件を満たすには、施設内のすべてのシフトがASNを送信する必要があります。サプライヤはASN受領の確認が可能です(在庫状況についてはJCI工場にお問い合わせください)。ASNをJCIに正常に送信するため

プラントの場合、ASNには以下にリストされているすべての指定情報が含まれている必要があります。船荷証券 (BOL)、梱包リスト、または請求書番号なしで受け取った ASN は、当社の規則に違反して受信されず、ASN の送信に失敗した場合は不一致材料レポート (DMR) が発行されます。

- BOL番号、パッキングリスト、または請求書番号:バーコードが必要です
- 出荷日時
- 貨物の総重量
- 出荷の正味重量
- 船荷証券の総数量(例:# of cartons)
- 標準キャリアアルファコード(SCAC)
- モードコード(例:Expediteの場合は「E」、Airの場合は「A」など)
- プールポイントの場所(該当する場合)
- 追跡番号またはプロ番号
- 納品書番号
- 発送元住所(サプライヤーコードまたはサプライヤーDUNSコード)
- 配送先 場所 (ドックコードを含む当社の工場コード) または DUNS コード
- 部品番号 - バーコードが必要
- 技術変更レベル (部品)
- 出荷数量 - バーコード付き
- 販売単位|測定単位
- 発注書またはスケジュール契約番号、明細行、リリース - バーコードを付ける必要があります
- 各部品の出荷カートン数
- カートンあたりの数量 EDI 仕様
- 出荷モード(LTL、トラック積載など)
- キャリア名
- 計画納期

6.0 調達から支払いまで:材料とサービス

JCIでは、注文から支払いまでをシームレスに行い、効率性、有効性、内部統制の強化を推進し、調達から支払いまでのプロセスをシームレスにするために継続的に努力しています。そのため、[調達から支払いまで\(購入から支払い\)](#)または[PTP/P2P](#)への準拠に引き続き注力し、サプライヤーと緊密に協力して、プロセスの遵守を確実にするための明確な定義と期待を提供します。

6.1. 調達から支払い (PTP) の請求と支払い

[調達から支払いまで 調達から支払い \(Purchase-to-Pay または PTP/P2P\)](#) は、製品の製造またはサービスの提供に必要な商品および/またはサービスを取得および管理するプロセスです。

このプロセスには、サプライヤーに送信されるデータのトランザクションフロー、実際の注文



グローバルサプライヤ業績基準マニュアル(GSPSM)

© Johnson Controls Inc. 専有および機密
情報 - 配布用ではない

13-17.400.GLBL

改訂5

ページ 29 / 41

の履行、およびそれらの製品またはサービスの支払いに関するデータが含まれます。

サプライヤーは、上記のリンクの指示に従って、支払いが時間どおりに処理されるようにすることが重要です。

- [ゴールドルール 請求書発行の要件 北米](#)
- [ゴールドルール 請求書発行の要件 中南米](#)
- [請求に関する黄金律の要件 欧州、中東、アフリカ](#)
- [ゴールドルール 請求書発行の要件 アジア太平洋](#)

6.2. サプライチェーンファイナンス(SCF)

JCI の標準支払条件は、ベンチマークや競合他社と足並みを揃えるために、材料およびサービスベンダーの場合は 120 NPR (次の支払実行)、下請け業者の場合は 120 NPR PWP (次の支払実行時支払い) です。これにより、業界での競争力を維持し、お客様とのビジネスを成長させることができます。

[サプライチェーンファイナンス\(SCF\)](#) は、企業がサプライヤーへの支払い期間を延長できるようにすると同時に、サプライヤーが借金をせずに早期に支払いを受けるオプションを提供することで、キャッシュフローを最適化する運転資本ソリューションです。SCFプログラムの詳細を確認し、オンデマンド録画を表示するには、パスワードで保護されている地域の教育ページに移動してください。大文字と小文字を区別するパスワード「**ingenuity**」を使用してアクセスします。

- [北米 サプライチェーンファイナンス 教育ページ](#)
- [EMEA サプライチェーンファイナンス教育ページ](#)

適切な録画をご覧になるには、サプライヤーの種類と、JCI が貴社に支出する、または支出する予定の既知または予測される年間支出に基づいて、ビデオオプションを選択してください。APACまたはLATAM地域にお住まいの方は、以下のメールを使用してSCFチームにメールでお問い合わせください。

- [APAC サプライチェーンファイナンスチーム](#)
- [LATAM サプライチェーンファイナンスチーム](#)

7.0 業績監視、関係構築、サプライヤーエスカレーション

7.1. サプライヤスコアカード

サプライヤスコアカードは、企業がサプライヤーのパフォーマンスを評価し、改善すべき領域を特定し、将来のパフォーマンスに対する明確な期待を確立するための構造化された客観的な方法を提供します。JCI は、スコアカードを使用してサプライヤーのパフォーマンスを定期的に監視および報告することにより、サプライヤーとのより強力な関係を構築し、サプライチェーンの効率を向上させ、リスクを軽減し、より良いビジネス成果を促進することができます。JCI サプライヤスコアカード カテゴリーの分布は次のとおりです。

- 品質
- コスト
- 納品

- 環境・社会・ガバナンス
- 適応力

7.2. 品質目標: 100万個あたりの部品数 (PPM)

サプライヤーの品質パフォーマンスの測定値の1つは、欠陥のある100万個あたりの部品数 (PPM)です。サプライヤは、内部と顧客の両方のPPMを確立し、内部および内部PPMを定義することが期待されます

外部目標を作成し、それらを達成した証拠があります。

サプライヤーのパフォーマンスは0 PPM(欠陥ゼロ)ですが、サプライヤスコアカードで満点を獲得するには最大60 PPMが必要です。

JCIの施設で受領した製品のうち、図面、仕様書、および/または合意された規格に不適合であると特定された製品は、サプライヤーのPPM記録に照らしてカウントされます。数量は、購入時の測定単位で報告されます。

問題が特定される前、または部品が JCI の施設で使用される前に、サプライヤーが潜在的な問題を特定し、伝達し、適切な措置を講じた場合、その部品は PPM にカウントされません。

7.3. 偏差プロセス/制御

製造者は注文書、デッサンのすべての条件を満たす責任があります

仕様または該当する業界標準(EIA、ASTMなど)。逸脱を要求する場合、要求には次のものを含める必要があります。

- 逸脱を概説するステートメント
- 特定の条項から逸脱している
- 将来の供給に対して取るべき是正措置
- 是正措置の実施責任者
- 影響を受けるロット番号と数量
- 不適合の再発を防ぐために是正措置が実施される予定日

7.4. サプライヤ変更管理

サプライヤーは、内部変更管理プロセスを確立するものとします。4M1E(人、機械、材料、方法、環境)に関するすべての変更は、既存のPPAP/PAPSO記録との不適合の原因となり、導入前にJCIに提出して承認を得る必要があります。

7.5. サプライヤによる不適合資材への通知

サプライヤーには、文書化された拒否通知を通じて、不適切な材料またはサービスが通知されます。この文書は、品質要件に準拠していない購入した材料またはサービスが特定された場合に発行されます。

- 管理手数料は、キャプチャする却下文書ごとに査定される場合があります
サプライヤの不適合材料を管理するための Johnson Control のコスト。

これは通常、IRISプラットフォーム(次のセクションを参照)を介してサプライヤーチャージバック(SCB)の形で発行され、SMRR(Supplier Material Rejection Reports)(100米ドルの管理手数料)およびDMR(250米ドルの管理手数料)に関連するすべての特別費用(品質不良コスト(COPQ))および/または管理コストも含まれる場合があります。

- 問題の通知を受けてから24時間以内に、サプライヤは4D/8D手法を使用して、指定されたJCIサプライヤー品質担当者に書面による暫定封じ込め計画を送信する必要があります。JCI サプライヤー品質担当者が別の応答時間を要求した場合は、代わりにそれに従う必要があります。
- JCI の適切なサプライヤ品質担当者から要請があった場合、サプライヤは問題解決に向けた取り組みの結果を 8D を使って書面で伝える必要があります7~30暦日の時間枠内に近づきます。サプライヤーが指定された期間内に品質問題を解決できない場合、8D を使用して毎週更新を提供する必要があります特に指定がない限り、問題が解決するまでアプローチします。

7.6. 問題解決情報システム(IRIS)

JCI は、品質および重要な問題の解決を追跡するために、問題解決情報システム (IRIS) ソフトウェアを導入しました。以下のリンクには、IRISプログラムの詳細が記載されています。

- [問題解決サプライヤ・コミュニケーション・レター\(PDF\)](#)
- [問題解決サプライヤTraining \(PDF\)](#)

7.7. 経営品質レビュー(MQR)の紹介

MQR(Management Quality Review)会議を開催し、現状の問題状況(品質、納期、その他の課題)を分析・レビューします。サプライヤーの説明責任と対応が焦点となります。

MQRは、サプライヤーが以下の原因となる問題に責任があると考えられる場合に手配されることがあります。

- 印刷物に定義されている製品安全特性が、工程性能指数(PPK)、工程能力性能指数(CPK)の要件を満たしていません。
- サプライヤーの製品品質または部品不足により、生産が停止されました。
- JCIおよび/またはサプライヤーの製品品質のために完了した顧客での仕分けまたは手直し。
- 特定の期間に最も業績の悪いサプライヤーの1つ。
- 配信パフォーマンスの低下が JCI の運営に影響を及ぼします。

MQR の目的は、リスクの高い問題を強調し、優先順位を付けることです。

7.8. サプライヤ四半期ビジネスレビュー(QBR)

四半期ごとのビジネスレビュー(QBR)は、JCIカテゴリー管理、社内ステークホルダー、およびサプライヤが、主要業績評価指標(KPI)に対するサプライヤのパフォーマンスを満たし、評価する機会を提供します。QBR(Quarterly Business Reviews)の目標は、以下を確認することです。

- 目標の整合(再調整)
- ベンチマークデータと指標
- サプライヤスコアカード
- 業績評価
- 注目すべきリスクの観察(例:事業継続と災害復旧計画に関連する金融安定性格付けと運用の回復力)
- 戦略的ロードマップ

7.9. サプライヤエスカレーション

JCIカテゴリーマネジメントは、サプライヤーと緊密に協力して、サプライヤーの能力を理解し、契約を交渉し、パフォーマンスを監視します。エスカレーションが発生した場合、カテゴリー管理は問題を管理し、サプライヤーと協力して解決策を見つける責任があります。カテゴリー管理は、サプライヤーや社内の利害関係者と協力することで、組織がリスクを最小限に抑え、効率を最大化しながら、サプライヤーから最高の価値を得られるようにするのに役立ちます。

8.0 リソースサイト

- [気候変動に関する方針 と 立場](#)
- [紛争鉱物に関する方針](#)
- [コーポレート・ガバナンス](#)
- [データ アクセス契約 \(DAA\)](#)
- [多様なベンダープロファイルと多様な支出レポート \(Gainfront\)](#)
- [Ecovadis© アセスメント](#)
- [EMEA サプライチェーン ファイナンス教育ページ](#)
- [GEP SMART™ ログインページ](#)
- [GEP SMART™ サプライヤ クイックリファレンスガイド](#)
- [グローバル環境・健康・安全\(EHS\)方針](#)
- [グローバル製品見積依頼](#)
- [ゴールデンルール 請求書発行の要件 アジア太平洋](#)
- [請求に関する黄金律の要件 欧州、中東、アフリカ](#)
- [ゴールデンルール 請求書発行の要件 中南米](#)
- [ゴールデンルール 請求書発行の要件 北米](#)
- [人権・サステナビリティ方針](#)
- [Integrity Helpline ダイバーシティ インクルージョン](#)
- [問題解決サプライヤ・コミュニケーション・レター\(PDF\)](#)
- [問題解決サプライヤTraining \(PDF\)](#)
- [リーンDNA©](#)
- [LeanDNAナレッジベース](#)
- [北米 サプライチェーン ファイナンス 教育ページ](#)
- [JCIのOTMレーティング・ガイド](#)
- [政治献金規程](#)
- [調達から支払い \(PTP\) の請求と支払い](#)
- [量子](#)
- [ラピッドレーティングス®](#)
- [レーティングガイド\(johnsoncontrols.com\)](#)
- [奴隷制と人身売買に関する方針 と 声明](#)
- [サプライチェーンファイナンス\(SCF\)](#)
- [サプライヤーの多角化 |Johnson Controls](#)
- [Values First JCI 倫理規範](#)

9.0 定義

- **4D:** 問題解決アプローチは、問題にアプローチし、構造化された方法で解決するために必要なツールキットを提供するのに役立ちます。
- **8D:** 8Dの目的方法論は、繰り返し発生する問題を特定、修正、および排除し、製品とプロセスの改善に役立てることです。
- **承認済みサプライヤ:** 定義に従ってデューデリジェンスを完了し、エンタープライズリソースプランニング(ERP)システムのアクティブ/承認済みサプライヤステータスにあります。
- **事前出荷通知または事前出荷通知(ASN):** 指定された梱包リストと一致する保留中および今後の配送の通知です。これは通常、電子形式で送信され、一般的なEDIドキュメントです。
- **事業継続と災害復旧(BCDR)計画:** サプライヤー 適切な計画、ツール、プロセス、ガバナンスを維持して、自社の事業とサプライチェーン内の継続性を確保します。サプライヤーは、事業継続計画活動が納品とパフォーマンスのコミットメントをサポートし、健全な業界のベストプラクティスと一致するようにする必要があります。
- **資本金型および設備費:** 施設の修理および改善を除く、ラボ、アフターマーケット販売、サポートなどの生産支援施設および生産支援施設で使用される機器に関連する支出を指します。
- **カテゴリ戦略:JCI**にとって重要であり、**長期的・長期的な調達戦略を必要とするカテゴリ**。グローバルカテゴリ戦略リストは、コモディティ戦略ディレクター/間接バイヤーによって管理されます。
- **カテゴリ:** 調達部門が管理する類似の特性を持つ品目またはサービスグループで、コモディティという用語とほぼ同じ意味で使用されます。
- **利益相反:** 事業依頼者および承認者がサプライヤーに金銭的利益または受益権がないことの確認を求めるデューデリジェンスおよびサプライヤーの追加/変更基準。
- **工程能力性能指数(CPK):** 工程能力性能指数(CPK)で、工程が特定の仕様を満たす可能性があるかどうかを予測します。
- **コード39:** 名札、在庫、産業用途などのさまざまなラベルに使用される一般的なバーコードタイプです。Code 39 文字セットのシンボルは、0 から 9 までの数字、大文字の A から Z、スペース文字、および次の記号を表すバーコード記号で構成されます。\$ / + %。シンボルは、エンコードされたデータを表す幅の狭いバーと幅の広いバーで構成され、各文字は 9 本のバー (そのうち 3 本は幅のあるバー) のシーケンスで表されます。
- **契約ライフサイクル管理(CLM):** 1契約の開始から授与、コンプライアンス、更新まで、率先して体系的に管理すること。
- **低品質のコスト:** 低品質の製品またはサービスの提供に関連するコストとして定義されます。
- **直接支出:** 製造中の製品に直接組み込まれた商品の購入を指します。これらの材料は、材料表に含まれています。これには原料、アフターマーケット部品、完成品が含まれます。

- **不一致材料レポート** または**DMR**: 不適合材料を報告するために使用されます。これは、メーカーが状況を解決するために是正措置予防措置(CAPA)を実行する必要があることを示しています。このレポートは、逸脱を開始し、サプライヤ是正措置要求(SCAR)を提出するのに役立ちます。
- **多様なサプライヤー**:個人が51%以上を所有する企業、または公営企業の場合は株式の少なくとも51%が日常業務を管理および制御する1人以上の個人によって所有され、マイノリティ所有、女性所有、退役軍人所有、LGBTQAI+所有、および障害者所有の企業であり、全米マイノリティサプライヤー開発評議会(NMSDC)によって認定されています。 Women's Business Enterprise National Council(WBENC)、 National Veteran's Business Development Council(NVBDC)、 National LGBT Chamber of Commerce(NGLCC)、 DisabilityIN、 および/または相互に承認された第三者認証機関(「認定認証機関」)、または現地国の定義に基づく歴史的に十分に活用されていないビジネス。
- **Ecovadis**: 国際基準に基づくグローバルなサステナビリティ評価会社であるEcoVadisは、サプライチェーンパートナーに対して個別のサステナビリティパフォーマンス評価を実施しています。
- **電子データ交換 (EDI)** - ビジネス パートナー間での標準の電子形式のビジネス ドキュメントのコンピューター間交換です。
- **エンタープライズ リソース プランニング (ERP) システム**: 調達ベンダー マスター レコードの保存、発注書の発行、または支払の発行を行うデータベースとして機能するビジネス システム。
- **eRFx** – 調達テクノロジーでは、eRFx(またはERFX)は[x]の電子要求の頭字語であり、xは提案(RFP)、見積(RFQ)、情報(RFI)、または入札(RFT)です。
- **現場支出**: JCI支社が調達し、特定のプロジェクトまたはサービス要件をサポートするために最終顧客に直接再販される物品または下請けサービス(COGS(売上原価))を指します。この支出は、顧客/クライアントの雇用コストに関連する非製造/工場支出です。
- **GEP SMART™**: 調達ソフトウェアプラットフォームは、上流の調達業務と下流の調達業務を1つの最先端のクラウドプラットフォームに統合し、直接および間接支出管理のための強力で完全な機能セットを備えています。
- **グローバルサプライヤ業績基準マニュアル**: グローバルサプライヤ業績基準マニュアル(GSPSM)の目的は、ビルディングテクノロジー&ソリューションズ(BT&S(ビルディングテクノロジー&ソリューション))部門およびエンタープライズコーポレート機能をサポートするために、JCIに材料、製品、サービス(個別および総称して「製品」)を提供するサプライヤーにJCIの要件を伝えることです。JCIは、直接材、現場資材 & サービス、間接材 & サービスのすべてのサプライヤが、GSPSM に文書化されたすべての要件と期待に準拠することを期待しています。
- **グローバル・サプライヤー・クオリティ&・ディベロップメント・エクセレンス(GSQDE)**: サプライヤーの品質とは、顧客のニーズを満たす商品やサービスを提供するサプライヤーの能力です。サプライヤー品質管理(SQM)は、イニシアチブとコラボレーションのアプローチを使用してサプライヤーの品質を管理するシステムとして定義されます。

- 対象サードパーティー (3P) サプライヤ: サプライヤの事業により、追加の法務コンプライアンス評価が必要なサプライヤとの関係。

- **間接支出:** 製造中の製品に直接組み込まれておらず、材料表に含まれていない、現場/顧客プロジェクトに請求できない商品やサービスの購入を指します。これらは通常、MRO(メンテナンス、修理、運用)、事務用品、会費/メンバーシップ、教育、娯楽、会議などの製品とサービスです。
- **間接サプライヤ評価 (ISA):** プロセスは SOA と同じ基本的な目的を果たします。間接サプライヤの評価に役立てるため、ISAワークブックでは、健康と安全、環境、品質、プロセスの4つの分野を評価しています
- **ISO-SO(国際標準化機構):** 独立した非政府国際組織です。技術、管理、製造のあらゆる側面をカバーする国際規格。
- **LeanDNA®:** クラウドベースの実用的なインテリジェンスプラットフォームで、強力な分析とベストプラクティスの運用ダッシュボードを備えています。
- **製造契約:** カスタム、プライベート/ホワイトラベル、または共同開発(JDA)
- **経営品質レビュー(MQR):** MQR会議を開催し、現状の問題状況(品質、納期、その他の問題)を分析・レビューします。サプライヤーの説明責任と対応が焦点となります。
- **次回支払実行 (NPR) または月次支払実行 (MPR):** 支払条件は、請求書受領日からの次回または月次支払実行時にすべて確定します。
- **Oracle® Transportation Management (OTM):** 初期計画から実行まで、エンドツーエンドの輸送管理のための堅牢な機能を備えたクラウドベースのシステムです。これにより、輸送管理者はロジスティクスを合理化し、サービスレベルを向上させ、輸送コストを最適化できます。
- **100万分の1(PPM):** 100万分の1を意味します。PPMは自動車業界にあり、品質パフォーマンスを測定するためのKPI(重要業績評価指標)を確立しています。例:1PPMは、生産された100万個の部品のうち、1つの欠陥があることを意味します。
- **優先サプライヤリスト:** カテゴリー戦略プロセスの結果としてJCIが使用するサプライヤのリスト。サプライヤには、優先、非優先、評価、または指示があり、優先サプライヤリストで定義されているとおりに使用できます。
- **プロセスパフォーマンスインデックス(PPK):** プロセスがどのように実行され、仕様を満たしているかどうかを評価します。
- **調達から支払い (P2P または PTP と呼ばれます):** 調達プロセスの特定の細分化を指定するためにソフトウェア業界で使用される用語です。P2P または PTP システムを使用すると、購買部門と買掛金 (AP) 部門を統合できます。
- **製品承認およびプロセスサインオフ (PAPSO):** 新製品、工場間移動、製品変更、および新規サプライヤまたはサプライヤの変更に関する製品承認およびプロセスサインオフ (PAPSO) アクティビティと責任のプロセスと成果物
- **生産部品承認プロセス(PPAP):** エンジニアリング設計と製品仕様がサプライヤーの製造プロセスによって満たされていることを示すプロセスを概説する業界標準。PPAPを通じて、サプライヤーと顧客は、サプライヤーが製造した部品の承認を得るために必要な要件に同意します。すべてに適用可能

部品とコモディティ、PPAPの原則は、一貫した承認プロセスを提供することにより、部品承認中の遅延と不適合を減らすのに役立ちます。

- **RapidRatings:**戦略的に選択されたサプライヤーの財務安定性に焦点を当て、段階的な格付けを提供するサードパーティの財務健全性評価プロバイダー。
- 契約の終了または満了に関連する記録。
- **提案依頼書 (RFP):** 商品、サービス、または資産の調達に関心のある代理店または企業から、潜在的なサプライヤーに事業提案を提出するための提案を求める文書であり、多くの場合、入札プロセスを通じて行われます。
- **SAP® Ariba Buying and Invoicing:** クラス最高の使いやすい調達から支払いまでのソリューションで、企業が支出に関連するすべてのプロセスを効果的に管理し、交渉によるコスト削減が収益に確実に届くように支援します。
- **SAP® Ariba Supply Chain Collaboration (SCC):** Ariba ネットワーク全体でバイヤーとサプライヤ間の包括的かつ柔軟なコラボレーションを保証します。より優れた計画、在庫の見える化、自動化による直接材の供給の確保
- **Standard Carrier Alpha Code (SCAC):** 運送会社を識別するために使用される独自の 2 文字から 4 文字のコーディング システムです。
- **サプライヤのチャージバック:** サプライヤは、不適合なコンポーネント、材料、およびサプライヤからの納品の遅延によりメーカーが負担した追加費用を請求されません。
- **サプライヤ資材不合格レポート:** サプライヤには、サプライヤ資材不合格レポート(SMRR)と呼ばれる文書化された不適合通知を通じて、不適合材料が通知されます
- **独占供給元:** 「独占供給元」 調達は、既知の供給元が 1 つしか存在しない、または要件を満たすことができるサプライヤーが 1 つしかないという正当な理由に基づいて、競争プロセスなしで締結された契約として定義できます。独占供給元購入とは、依頼者の知識と信念の及ぶ限り、徹底的な調査(市場分析の実施)に基づいて、必要な製品またはサービスを提供できるサプライヤー(供給元)のみが1社であることを意味します。
- **ソーサブル支出:** 調達部門が影響を受ける可能性のある支出。すべてのソーサブルな支出が管理可能というわけではありません。
- **サプライヤー契約:** サプライヤー契約とは、当社(Johnson Controls, Inc.および/またはその子会社)が、自社での使用/消費、または再販のために、以下を含む商品、サービス、材料、またはソフトウェアを購入、レンタル、またはリースするための文書です。
 - サプライヤ契約(契約、契約、提案書)
 - コモディティ供給契約 ○ 基本契約
 - 政府機関との調達契約(エネルギー、公益事業、税金)○ 再販業者契約
 - 製造契約:カスタム、プライベート/ホワイトラベル、または共同開発(JDA)
 - 特殊契約:意向書、覚書(MOU)、または補償契約 ○ リース契約:機器または車両のリース

- 契約の修正 (JCI の「グローバル契約条件」および/または「地域および国別の修正および補足条件」の改訂を含む)
 - 契約更新・延長
 - 契約の終了または満了に関連する記録。
 - SOW(作業明細書)または注文書。
- サプライヤのビジネス継続性 (SBC) – 組織のビジネスクリティカルな機能を特定し、リスクとその影響を評価し、インシデント発生時に組織の回復力を可能にする計画を策定するプロセスを包括的に管理します。
 - サプライヤ業務評価 (SOA): 製造注文の授与および/またはJCI優先サプライヤリスト(PSL)に掲載される前に、グローバルサプライヤ開発および品質エンジニアリング部門チームのメンバーまたはその被指名人によって実施されます。
 - サプライヤステータス - JCI ビルの企業資源計画 (ERP) システムにおけるサプライヤの基本的な活動レベルを示します。
 - サプライヤー:ベンダーまたはサードパーティと呼ばれる場合もあります。JCI には 21 種類の標準サプライヤタイプがあり、サプライヤのリスクと、JCI に影響を与えるサプライヤの不適切または違法な行為の可能性を区別するために使用されます。